

## 米軍オスプレイの一時運用停止に係る報道について

令和6年12月10日付広資料第138号でお知らせしたこのことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

### 記

#### ○ 情報提供内容

- (1) 米軍オスプレイについては、本年11月20日に米国ニューメキシコ州で発生した米軍CV-22オスプレイの予防着陸を受け、米海軍航空コマンドから全軍種に対し、飛行の一時的な見合わせを推奨した旨の説明を米側から受けているところです。
- (2) また、当該措置については、一律に運用停止を指示するようなものではなく、各軍種において、引き続き安全の確保に努めながら、それぞれ対応を行うものである旨の説明を受けています。
- (3) その上で、各軍の運用について申し上げます。
  - ・ 米海兵隊MV-22は、12月6日から96時間、運用上必要不可欠ではない飛行を一時的に見合わせた上で、機体の徹底的な点検を行い、飛行を再開している。
  - ・ 米空軍のCV-22は、12月6日より訓練飛行を一時的に見合わせている。

- ・ 米海軍のCMV-22は、12月9日より一時的に全ての飛行を見合わせている。

との説明を受けています。

- (4) こうした説明のほか、技術情報等も含め、米側とは引き続き詳細なやりとりを行っているところであり、米側が実施している飛行の安全確保の内容等についても確認作業を進めているところです。